



和風創作料理

なが田



☎3489-4246 岩戸北2-19-20 営業
=午後5時30分~10時30分(入店9時30分)、火曜休み

小田急線喜多見駅近くの「なが田」は、和風創作料理を気軽に楽しめる店。

カウンターに10数種の料理を盛った大皿を並べて、お客が好みの料理を注文するスタイルが特徴。オーナーシェフの永田七朗さん(72)が、和食系の料理を中心に、フランス料理や洋菓子などからヒントを得て創作した400余りのレシピから、旬の食材に合わせて選んだ料理を日替わりで提供している。

独自の工夫凝らした多彩な創作料理



店にはメニューや値段表はないが、高価な食材を使った料理を除くと、1品500円から800円程度と比較的手頃。また、料理によっては半分の量で頼むこともできる。また、予算に合わせて料理を選んでもらったり、コース料理(要予約)にも応じている。

永田さん(72)は、かつてスキーのインストラクターなどをしていたが、所有しているビルの空きスペースに借り手が見つからなかったため、自らそのスペースを

利用して料理を味わいながら酒を楽しめる店を開いた。永田さんは、店を開く前からレシピの研究を重ね、現在も、厳選した素材の持ち味を生かし、さまざまな料理の技法や素材の組み合わせによって、別の次元の味を生み出そうとオリジナルレシピを作り続けている。やさしい味わいで女性ファンも多く、遠方から訪れる家族連れなどのグループも多い。注文に応じてすぐに料理が提供できるよう、午前中から7~8時間かけて料理を仕込んでいる。

営業時間中は自身で接客にあたり、お客との会話を楽しむ永田さんは「お客さんの驚く顔やうれしそうな顔を見る時がいちばんの幸せです」と話している。



永田さん

音楽の街一泊江のゆりかごに地域センターの施設や設備

つなげよう音楽の架け橋

市内の上和泉、野川、岩戸、南部の4つの地域センターには、音楽室やカラオケ、ピアノなどの機材が備えられ、音楽愛好家をはじめ市民に好評で、「音楽の街一泊江」を育むゆりかごになっている。

上和泉(和泉本町4-7-51 ☎3489-9101)は音楽室(面積約27㎡)に通信カラオケがあり、9割以上の利用率という人気だ。



岩戸地域センターの音楽室

野川(西野川1-6-9 ☎3480-2211)は音楽室(面積約40㎡)の通信カラオケの人気が高いほか、防音でピアノがあるため、音楽団体などの利用も多い。

岩戸(岩戸南2-2-5 ☎3488-7040)は音楽室(面積約48㎡)が防音となっており、人気のビデオカラオケに加え、ピアノを利用する音楽団体も多い。

南部(猪方4-11-1 ☎3489-2150)は専用の音楽室はないが、2台のカラオケを講座室や会議室で利用する団体が多い。

音楽室など地域センターの部屋や備品の利用は有料で、金額は施設によって変わる。利用は2カ月前の1日~20日に各施設で仮申し込みを受け付ける。また、初めて利用する場合は団体登録が必要。

狛江市観光ガイドを発行



市内の名所や飲食店、農産物などを紹介した『狛江市観光ガイド』が発行された。

A4判、本文30頁のガイドは「見る」「遊ぶ」「食べる」「歩く」の4つのテーマ別に、史跡や寺社、公園などの観光スポット、狛江逸品コンテストで入賞した作品(スイーツ、ラーメン、ランチ、こま丼)、農産物、狛江市観光協会推奨商品などをわかりやすく紹介している。また、観光スポットをつなぐ歴史コースと癒やしコースも掲載されている。

マップは無料で、市役所などで配布中。問い合わせ ☎3430-1111 狛江市地域活性課。

急募 パートさん

ホールスタッフ・配達

時給910円以上

- 週3日以上で土・日・祭日勤務できる方
- 年齢 18~55歳くらい ●市内の方大歓迎
- 勤務時間 10:30~14:30(土・日・祭日 15:00)/17:00~21:00(応相談)
- 水曜(祝日の場合は翌日)定休
- 詳細はお気軽にお電話で

唐醬麵でおなじみ **錦菜館** ☎03-3489-8181

狛江市和泉本町2-27-1 (問い合わせ 10:30~14:30/17:30~21:00)

焼き肉やサラダで人気 農薬を使わずに栽培

サンチュ



焼き肉でなじみ深いサンチュ(サンチュともいう)はレタスの変種で、サラダなど生で食べたり、スープなどの具材としても使われる。市内で栽培している農家は少ないが、岩戸南の石倉雅裕さん(48)方では約300株を栽培し、直売している。

1月下旬に種子をまいてビニールハウスで育て、3月上旬に数センチに生長した苗を畑に移植し、虫除けのネットをかぶせて栽培。4

月中旬から5月にかけて収穫する。生食が中心のため、農薬を使わないで栽培するという。

石倉さん方は古くから農業を営み、稲や野菜を栽培

して市場へ出荷してきた。父の勝利さんは市議会議員を務めていたため、母の純子さん(75)が主に農業をしていた。

ト、キュウリ、枝豆、トウモロコシ、ズッキーニなど季節の野菜約40種と柿、ブルーベリー、キウイ、栗、みかんなどの果樹を栽培し直売している。



雅裕さんは銀行員だったが、10数年前に退職し、農業を手伝っていたが、平成14年に勝利さんが死去したのにもない跡を継いだ。現在は約35アールの農地で純子さんとともにトマ



石倉さん

雅裕さんは「直売専門なので、販売する野菜がなくなるように配慮しています。また、毎年新しい野菜を栽培して喜ばれています」と話している。

桜まつりに約2万人、ライトアップも人気

第2回こまえ桜まつり(こまえ桜まつり実行委員会主催)が4月3日に根川さくら通りなどで催された。



にぎわう桜まつりの会場

あいにくの曇りだったものの、会場には多くの家族連れなど約2万人が訪れ、満開の桜をめであり、ミニSLの試乗、ふわふわドームなどを楽しんでいた。沿道には食べ物や飲み物売りの市民団体のテントやキッチンカーが並び、昼前には長い列ができていた。

また、3月27日から4月2日まで桜のライトアップが行われ、夜空に浮かぶピンクの桜を楽しむ人でにぎわった。



ライトアップ

観光写真コンクール表彰式、喜びの受賞者

平成27年度狛江市観光写真コンクール(狛江市観光協会主催)の表彰式が3月25日に狛江市市民センターで行われた。



喜びの受賞者

式には、受賞者9人のうち、最優秀賞に選ばれた谷口幸三さんら8人が参列、白井昇狛江市観光協会会長などから表彰状と、副賞として受賞作品をプリントした表彰盾などが贈られた。

続いて、審査委員長の小関和弘和光大学表現学部教授が受賞作品について、受賞理由などをていねいに講評、受賞者達は熱心に耳を傾けていた。

このコンクールは、市制施行45周年を記念し、多彩な顔を持つ狛江市の魅力をもっと多くの人に見つけてもらい、新しい観光スポットの発掘を目的として、「こまえ発見!」をテーマに初めて開催されたもので、市内外の62人から合わせて143点が寄せられた。



狛江駅から成城学園前駅まで3分・駅南口から徒歩1分

東京ゆまにて法律事務所

代表弁護士 井口 博(第二東京弁護士会所属)

●代表弁護士は元大阪地裁判事、前司法試験考査委員 ●成城で事務所開設10年。所属弁護士3名。市民相談900件以上 ●相続・遺言・後見を中心に、離婚・不動産・金銭貸借・雇用・多重債務などあらゆる法律問題の相談をお受けします ●法律相談は初回(30分)無料。夜間・休日の相談はお電話で。

☎03-3416-4371

(平日9:30~17:30 ※土・日・祝日休業)
ホームページ▶http://yumanite.jimdo.com/
世田谷区成城2-40-5ヴェルドミール成城901号

来年度狛江市内に事務所開設予定

住まいと暮らしの調和を創る

新築木の家は安心・安全 自然と調和 癒し空間

健康優良100年住宅

リフォーム、全面改装 大得意

ご相談、プランづくり無料

建築士専門家が対応します

フリーダイヤルまでお気軽に!

受付時間 9:00~18:00 土日も営業

☎0120-565-321

フリーダイヤル

健康と共生する、健康住宅協賛明会

トーケン

狛江市岩戸北1-7-9
Email▶info@token-h.co.jp

URL▶http://www.token-h.co.jp

●一級建築士事務所 ●建築・施工・監理

株式会社 **東建ハウジング**